

2019年度事業計画

区分	事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者	対象者の範囲	
乳がん患者の支援事業	患者サロン	まちなかりボンサロン	乳がんに関するレクチャーおよび医療者、患者との交流を目的とする。事前申込無しで誰でも参加できるサロン	毎月第1または第2土曜日	広島市内会場	平均12人/月	・乳がん患者およびその家族等 月平均50～60人
	患者のQOLを上げるための冊子作成	ひろしまウィッグマップ第4版の制作	抗がん剤治療などで頭髪が抜けた乳がん患者さんに頭髪の手入れ、ウィッグを取り扱っている県内の店舗を紹介	5月完成	当法人事務所	2人	・がん拠点病院、患者会等
		副作用ガイドブック第2版の制作	乳がん治療に伴う副作用に対処するためのガイドブックの改訂版を作成し、病院やサロンで患者さんに無料で配布することを目的に作成	9月完成	当法人事務所	3人	・がん拠点病院、患者会等
		Q&Aサイトの立ち上げ	がん患者さんの治療に伴う疑問に乳腺外科の専門医が答える、Q&Aサイトを立ち上げる	6月から運用	HP上	5人	・HPが利用できる乳がん患者
乳がん啓発事業	出前講座	乳がん専門医による出前講座（※学校におけるがん教育の一環）	乳がんに関する基礎知識を学び、乳がん検診を受診する大切さを知ってもらう講座を行う。	年間	県内学校等の施設10箇所	1か所あたり2人	・高校生・大学生 ・一般市民
	がん教育講師養成	がん教育講師養成講座	三好綾さんによる講演会：小中学校でがん教育を実施されているお話をうかがい、学校のがん教育授業の講師を養成する	8/24予定	広島市内会場	10人	・乳がん患者、ピンクリボンアドバイザー
	冊子作成	乳がん入門編～乳がんの基礎知識と乳がん検診の実際	一般を対象に乳がんの基礎知識、検診の流れやそれにかかわる地元の情報を冊子にまとめ、イベントや学習会などで活用する	9月完成	当法人事務所	4人	・一般市民
	乳がんアカデミア	ひろしま乳がんアカデミア	一般市民を対象とした乳がんの知識啓発のために、乳がんの学校を開催。	10月20日	県民文化センターホール	40人	・乳がん患者・一般 530人
	啓発イベント	カープ「かあさん、ありがとう～Pink ribbon Day～」	プレストケア・ピンクリボンキャンペーン実行委員会に協力してブース出展、ピンクリボングッズの普及および乳がんクイズ、CCダンスを実施。	5月12日	マツダスタジアム	121人	・カープ観戦者多数
		「がん検診へ行こうよ」 inマツダスタジアム2019	広島県「がん検診に行こうよ」推進会議主催のマツダスタジアムの啓発イベントにおいてブースを設け、他団体とも協力して女性のがんに関する啓発活動を実施する。	9月1日	マツダスタジアム	10人	・カープ観戦者多数
	カープピンクリボンバッジプロジェクト	カープとのコラボレーションにより、ピンクリボングッズを作成。グッズを普及することにより、乳がんに関心を持ってもらうことを目的とする。バッジについては1個あたり100円を患者さんの活動や啓発活動に助成する。	年間	協力店舗・HP・イベント会場等	30人	・一般	